



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月11日

上場会社名 三谷商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 8066 URL <http://www.mitani-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三谷 聡

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 山本 克典

TEL 0776-20-3116

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	101,680	△8.1	3,927	9.2	4,312	10.5	2,472	13.8
27年3月期第1四半期	110,583	6.9	3,598	5.4	3,901	7.6	2,171	14.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 2,815百万円 (20.8%) 27年3月期第1四半期 2,330百万円 (7.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	92.37	92.34
27年3月期第1四半期	79.79	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	188,506	102,468	49.1	3,463.70
27年3月期	195,876	100,767	46.4	3,390.13

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 92,623百万円 27年3月期 90,809百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	21.00	36.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	15.00	—	21.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	196,000	△14.1	6,800	△1.9	7,500	△1.0	4,100	△0.8	153.18
通期	390,000	△15.6	15,500	△12.4	16,500	△13.5	9,000	△15.4	336.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表時における入手可能な情報を基に作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	31,602,137 株	27年3月期	31,602,137 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	4,860,861 株	27年3月期	4,815,608 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	26,766,042 株	27年3月期1Q	27,217,372 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,016億80百万円（前年同四半期比8.1%減）となりました。売上高につきましては、原油価格の下落により石油製品の売上高が減少したことなどから減収となりました。

営業利益につきましては、39億27百万円（前年同四半期比9.2%増）となり、経常利益につきましては43億12百万円（前年同四半期比10.5%増）となりました。利益面につきましては、売上総利益は前期比横ばいでありましたが、貸倒費用の戻し入益により販売費及び一般管理費が減少したことなどから、前期と比べて増益となりました。

この結果、税金等調整前四半期純利益は42億49百万円（前年同四半期比9.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億72百万円（前年同四半期比13.8%増）となりました。

#### <セグメント別の概況>

##### 情報システム関連事業

情報システム関連事業におきましては、売上高は77億49百万円（前年同四半期比8.1%減）となり、営業利益は3億68百万円（前年同四半期比20.1%増）となりました。

売上高につきましては、S I部門の受注不足や物販部門の販売減などにより減収となりました。営業利益につきましては、赤字子会社が黒字化したことなどにより増益となりました。

##### 企業サプライ関連事業

企業サプライ関連事業におきましては、売上高は680億92百万円（前年同四半期比7.7%減）となり、営業利益は34億48百万円（前年同四半期比10.5%増）となりました。

売上高につきましては、石油製品の販売数量は前期比横ばいでありましたが、石油製品価格の下落により減収となりました。また、主力商品の一つであるセメントの国内需要は前年同期比減少が続いており厳しい状況となっております。営業利益につきましては、貸倒費用の戻し入益により販売費及び一般管理費が減少したことなどから増益となりました。

##### 生活・地域サービス関連事業

生活・地域サービス関連事業におきましては、売上高は258億38百万円（前年同四半期比8.9%減）となり、営業利益は6億73百万円（前年同四半期比15.2%増）となりました。

売上高につきましては、石油製品価格の下落により減収となりました。営業利益につきましては、インターネット関連の事業が伸びていることや、介護事業の利益が増えてきたことなどから増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,885億6百万円となり、前連結会計年度末と比べて73億70百万円減少いたしました。

流動資産は1,388億72百万円となり、前連結会計年度末と比べて69億98百万円減少いたしました。これは受取手形及び売掛金が前連結会計年度末と比べて78億44百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は496億33百万円となり、前連結会計年度末と比べて3億71百万円減少いたしました。

負債合計は860億37百万円となり、前連結会計年度末と比べて90億71百万円減少いたしました。これは支払手形及び買掛金が前連結会計年度末と比べて62億5百万円減少したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の動向を踏まえ、平成27年5月14日に公表いたしました平成28年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。修正内容につきましては、本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

これに伴う四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	46,460	47,771
受取手形及び売掛金	82,959	75,115
リース投資資産	2,088	2,223
商品及び製品	7,212	7,160
仕掛品	372	496
原材料及び貯蔵品	851	832
その他	9,415	8,524
貸倒引当金	△3,490	△3,251
流動資産合計	145,870	138,872
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,059	10,974
機械装置及び運搬具(純額)	11,471	11,470
工具、器具及び備品(純額)	2,319	2,011
土地	11,138	11,138
その他(純額)	210	130
有形固定資産合計	36,198	35,725
無形固定資産		
のれん	1,003	958
その他	1,164	1,136
無形固定資産合計	2,167	2,095
投資その他の資産		
投資有価証券	7,046	7,235
その他	4,649	4,669
貸倒引当金	△57	△92
投資その他の資産合計	11,638	11,813
固定資産合計	50,005	49,633
資産合計	195,876	188,506

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,237	53,032
短期借入金	3,581	4,278
未払法人税等	3,739	736
賞与引当金	2,248	2,971
その他	11,895	10,717
流動負債合計	80,701	71,735
固定負債		
長期借入金	9,760	9,578
退職給付に係る負債	1,595	1,609
役員退職慰労引当金	1,030	980
事業整理損失引当金	171	171
その他	1,849	1,961
固定負債合計	14,407	14,302
負債合計	95,109	86,037
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,008	5,008
資本剰余金	5,687	5,687
利益剰余金	82,531	84,462
自己株式	△3,331	△3,457
株主資本合計	89,896	91,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	627	713
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	28	15
退職給付に係る調整累計額	256	192
その他の包括利益累計額合計	913	922
新株予約権	17	17
非支配株主持分	9,939	9,827
純資産合計	100,767	102,468
負債純資産合計	195,876	188,506

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	110,583	101,680
売上原価	100,561	91,580
売上総利益	10,021	10,100
販売費及び一般管理費	6,423	6,172
営業利益	3,598	3,927
営業外収益		
固定資産賃貸料	91	103
持分法による投資利益	99	102
その他	280	295
営業外収益合計	471	501
営業外費用		
支払利息	26	26
売上割引	33	28
為替差損	21	—
その他	86	62
営業外費用合計	167	117
経常利益	3,901	4,312
特別利益		
固定資産売却益	1	0
その他	0	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除却損	9	3
役員退職慰労金	24	53
その他	3	6
特別損失合計	37	62
税金等調整前四半期純利益	3,866	4,249
法人税、住民税及び事業税	1,275	1,110
法人税等調整額	216	327
法人税等合計	1,491	1,438
四半期純利益	2,374	2,811
非支配株主に帰属する四半期純利益	202	339
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,171	2,472



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	2,374	2,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	77
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△0	△13
退職給付に係る調整額	△89	△63
持分法適用会社に対する持分相当額	1	2
その他の包括利益合計	△43	3
四半期包括利益	2,330	2,815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,134	2,481
非支配株主に係る四半期包括利益	196	334

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報システム 関連事業	企業サプライ 関連事業	生活・地域 サービス 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,428	73,798	28,356	110,583	—	110,583
セグメント間の内部 売上高又は振替高	297	19,291	3,388	22,977	△22,977	—
計	8,726	93,090	31,744	133,561	△22,977	110,583
セグメント利益	306	3,121	584	4,012	△414	3,598

(注) 1. セグメント利益の調整額△414百万円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報システム 関連事業	企業サプライ 関連事業	生活・地域 サービス 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,749	68,092	25,838	101,680	—	101,680
セグメント間の内部 売上高又は振替高	186	16,955	2,995	20,136	△21,136	—
計	7,936	85,047	28,833	121,817	△21,136	101,680
セグメント利益	368	3,448	673	4,490	△562	3,927

(注) 1. セグメント利益の調整額△562百万円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。